

[成果情報名] スモモ「りょうぜん早生」、「李王」、「太陽」間の交配親和性

[要約] 「りょうぜん早生」と「李王」、「太陽」と「李王」間は交配親和性であるが、「りょうぜん早生」と「太陽」間は交配不親和性である。

[キーワード] スモモ、「りょうぜん早生」、「李王」、「太陽」、交配親和性

[担当] 長崎果樹試・生産技術科

[連絡先] 電話 0957-55-8740、電子メール s00660@pref.nagasaki.lg.jp

[区分] 果樹

[分類] 指導

[背景・ねらい]

スモモはほとんどの品種が自家不親和性のため、安定生産のためには交配親和性のある品種との受粉が必要である。受粉樹として品質の劣る品種を導入せずに、糖度が高く大玉系の優良品種間の組み合わせのみで安定生産したいため、交配親和性を確認する。

[成果の内容・特徴]

1. 「りょうぜん早生」は、「李王」花粉では結実良好である。「太陽」花粉では結実しない。
2. 「李王」は、「りょうぜん早生」花粉、「太陽」花粉ともに結実する。
3. 「太陽」は、「李王」花粉では結実する。「りょうぜん早生」花粉では結実しない。

[成果の活用面・留意点]

1. 雨よけ棚栽培の平成16年度結果である。

表1 「りょうぜん早生」、「李王」、「太陽」の結実率

品 種 名	開花時期	結実率 ^z (%)		
		りょうぜん早生	李王	太陽
りょうぜん早生	3/13～3/19	-	55.1	0.0
李王	3/14～3/31	21.7	-	28.8
太陽	3/12～4/4	0.0	25.4	-

^z 開花直前の花使用。交配1か月後に結実確認。1区20花 3反復の平均。 -は未実施。

[その他]

研究課題名：新整枝法における落葉果樹管理作業の軽労化と多収技術の開発

予算区分：県単

研究期間：2002～2007年度

研究担当者：谷本恵美子